



2025 年度

厚生労働科学研究補助金・日本医療研究開発機構研究費

## JSN 公的研究班 研究成果合同発表会

日時: 2026 年 2 月 1 日(日)  
10:00~15:00 (開場 9:30)

会場: 東京科学大学  
歯学部特別講堂(歯学外来事務棟 4 階)  
〒113-8510 東京都文京区湯島 1-5-45  
来場に際しましては公共交通機関をご利用ください。

厚生労働科学研究補助金・日本医療研究開発機構研究費で行っている  
腎疾患研究について、2025 年度の研究成果発表会を合同で開催いたします。  
腎臓病研究の最前線にご興味をお持ちの方は、  
どなたでもご参加いただけますので是非ご参加ください。

### 参加無料、参加登録必要

対 象: 患者さん及びご家族、医療関係者  
定 員: 150 名  
申込期限: 2026 年 1 月 14 日(水) <先着順>  
申 込: QR コードより登録フォームへアクセスください



- ・参加ご希望の方は参加登録をお願いいたします。
- ・募集定員に達しましたら、申込受付を終了いたしますのでご注意ください。
- ・当日、受付で登録氏名を確認させていただき、入場いただきます。
- ・お預かりした個人情報は、本イベントに関する業務のみに利用します。

お問合せ先  
一般社団法人日本腎臓学会 事務局  
E-mail:office@jsn.or.jp

**2025 年度  
JSN 公的研究班 研究成果合同発表会  
プログラム**

- 10:00(10 分)      日本腎臓学会理事長挨拶、ご来賓挨拶(厚生労働省)
- 10:10(110 分)      厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)  
「難治性腎障害に関する調査研究」  
研究代表者:猪阪善隆(大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学)
- 12:00(60 分)      昼食
- 13:00(40 分)      厚生労働行政推進調査事業費補助金(腎疾患政策研究事業)  
「腎疾患対策検討会報告書に基づく対策の進捗管理および新たな対策の提言に資するエビデンス構築」  
研究代表者:柏原直樹(川崎医科大学)
- 厚生労働科学研究費補助金(腎疾患政策研究事業)  
「腎疾患対策検討会報告書に基づく慢性腎臓病(CKD)に対する地域における診療連携体制構築の推進に資する研究」  
研究代表者:岡田浩一(埼玉医科大学腎臓内科)
- 13:40(10 分)      厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)  
「小児腎領域の希少・難治性疾患群の全国診療・研究体制の構築」  
研究代表者:石倉健司(北里大学医学部小児科学)
- 13:50(10 分)      厚生労働科学研究費補助金(腎疾患政策研究事業)  
「ライフスタイルに着目した慢性腎臓病(CKD)対策に資する研究」  
研究代表者:中川直樹(旭川医科大学内科学講座循環器・腎臓内科学分野)
- 14:00(10 分)      厚生労働科学研究費補助金(腎疾患政策研究事業)  
「慢性腎臓病(CKD)患者に特有の健康課題に適合した多職種連携による生活・食事指導等の実証研究」  
研究代表者:要 伸也(杏林大学腎臓・リウマチ膠原病内科)
- 14:10(10 分)      ご来賓挨拶(AMED)
- 14:20(10 分)      日本医療研究開発機構 ムーンショット型研究開発事業  
「病院を家庭に、家庭で炎症コントロール」  
研究代表者:南学正臣(東京大学大学院医学系研究科腎臓内科学/内分泌内科学)
- 14:30(10 分)      日本医療研究開発機構 ムーンショット型研究開発事業  
「ミトコンドリア先制医療」  
研究代表者:阿部高明(東北大学)

14:40(10 分) 日本医療研究機構 革新的先端研究開発支援事業 インキュベートタイプ(LEAP)  
「三次リンパ組織を対象とした腎臓病治療法および診断法の開発」  
研究代表者:柳田素子(京都大学医学研究科腎臓内科学)

14:50(10 分) 閉会の挨拶

## 抄録による発表

1. 厚生労働行政推進調査事業費補助金(腎疾患政策研究事業)  
「データベースを活用した慢性腎臓病(CKD)の診療実態把握と最適化を目的とした体制構築」  
研究代表者: 柏原直樹(川崎医科大学)
2. 厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)  
「オールジャパン体制による IgG4 関連疾患の診断基準並びに診療指針の確立を目指す研究」  
研究代表者: 川野充弘(金沢医科大学 血液免疫内科学)
3. 日本医療研究開発機構 再生医療実現拠点ネットワークプログラム  
再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題(非臨床 PoC 取得研究課題)  
「段階的体制臓器補完による網羅的慢性腎不全の抜本的治療法の開発」  
研究代表者: 横尾 隆(東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科)
4. 日本医療研究開発機構 革新的先端研究開発支援事業(AMED-CREST、PRIME)  
研究開発領域「マルチセンシングネットワークの統合的理解と制御機構の解明による革新的医療技術開発」ソロタイプ(PRIME)  
「様々なストレス・刺激により活性化される神経回路を介した腎保護・抗炎症メカニズムの解明」  
研究代表者: 田中真司 (東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科)
5. 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
腎臓をターゲットにした画期的治療法の開発  
「TRPC3/6 を標的とした難治性かつ進行性腎疾患に対する新規治療薬開発」  
研究代表者: 山本毅士(大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学)
6. 日本医療研究開発機構 臨床研究・治験推進研究事業  
患者のニーズに応える医薬品開発に資する臨床研究・治験の推進  
「ネフローゼ型膜性腎症に対するリツキシマブの検証的医師主導治験の実施」  
研究代表者: 丸山彰一(名古屋大学腎臓内科)
7. 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
疾患基礎研究プロジェクト、生活習慣病分野  
「AMPK シグナルを基軸とした尿細管上皮細胞修復障害の解明と治療戦略」  
研究代表者: 菊池寛昭(東京科学大学病院血液浄化療法部)
8. 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
「グルコース応答性転写因子 ChREBP をターゲットとした糖尿病性腎臓病の新規治療戦略の開発」  
研究代表者: 菅原 明(東北大学大学院医学研究科)
9. 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
腎疾患に対する独創的な病態解明研究  
「不良細胞外小胞を標的とした慢性腎臓病と腎性老化現象の病態解明」  
研究代表者: 萬代新太郎(東京科学大学腎臓内科)

- 10, 日本医療研究開発機構 革新的先端研究開発支援事業  
根本的な老化メカニズムの理解と破綻に伴う疾患機序解明(PRIME)  
「腎臓 DNA 損傷を起点としたクローン性造血がもたらす老化メカニズムの解明」  
研究代表者: 林 香(慶應義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科)
- 11, 日本医療研究開発機構 革新的先端研究開発支援事業  
「ストレスへの応答と疾病発症に至るメカニズムの解明」研究開発領域(PRIME)  
「ストレスと臓器線維化をつなぐエネルギー恒常性機構破綻の病態解明と臨床応用」  
研究代表者: 蘇原映誠(東京科学大学腎臓内科)
- 12, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
希少難治性疾患に対する画期的な再生・細胞医療・遺伝子治療の実用化に関する研究分野  
「IgA 腎症の根治を目的とした遺伝子治療技術の開発」  
研究代表者: 臼井丈一(筑波大学医学医療系腎臓内科学)
- 13, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
「C3 腎症の診断・治療アルゴリズム策定に資するエビデンス構築」  
研究代表者: 猪阪善隆(大阪大学大学院医学系研究科腎臓内科学)
- 14, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
診療に直結するエビデンス創出研究分野  
「難治性の希少腎疾患に対する治療最適化に向けた研究開発」  
研究代表者: 丸山彰一(名古屋大学大学院医学系研究科腎臓内科)
- 15, 日本医療研究開発機構 ゲノム医療実現バイオバンク利活用プログラム  
(ゲノム医療実現推進プラットフォーム・先端ゲノム研究開発)  
多因子疾患研究(若手育成)  
「トランスオミクス解析による慢性腎臓病診療変革への挑戦」  
研究代表者: 平川陽亮(東京大学医学部附属病院腎臓・内分泌内科)
- 16, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
希少難治性疾患の診療に直結するエビデンス創出研究(エビデンス創出・小児)  
「小児ネフローゼ症候群における抗ネフリン抗体研究」  
研究代表者: 堀之内智子(神戸大学小児科)
- 17, 日本医療研究開発機構 再生・細胞医療・遺伝子治療実現加速化プログラム  
再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題(非臨床 PoC 取得研究課題)  
「間葉系幹細胞治療用中空糸膜カラムの実用化」  
研究代表者: 古橋和弘(名古屋大学腎臓内科)
- 18, 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
腎疾患に対する独創的な病態解明研究  
「細胞老化機構に着目した慢性腎臓病の病態解明と治療応用」  
研究代表者: 南 聡(大阪大学大学院医学系研究科遺伝学)

- 19, 日本医療研究開発機構 腎疾患実用化研究事業  
腎疾患に対する独創的な病態解明研究  
「細胞老化と代謝を標的とした慢性腎臓病に対する包括的病態解明」  
研究代表者: 森 雄太郎(東京科学大学大学院医歯学総合研究科腎臓内科学分野)
- 20, 日本医療研究開発機構 予防・健康づくりの社会実装に向けた研究開発基盤整備事業  
「慢性腎臓病発症・進展予防に向けたデジタル行動変容エビデンス創出プラットフォームの開発」  
研究代表者: 福岡真悟(広島大学大学院医系科学研究科疫学・感染症制御学/京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
- 21, 日本医療研究開発機構 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業  
生活習慣病の病態解明およびシーズ探索・同定研究  
「マルチオミクス解析による糖尿病関連腎臓病における糖鎖病態の解明と新規治療標的の探索」  
研究代表者: 三瀬広記(岡山大学学術研究院医療開発領域 腎臓・糖尿病・内分泌内科)
- 22, 日本医療研究開発機構 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策実用化研究事業  
生活習慣病の病態解明およびシーズ探索・同定研究  
「脂肪毒性のメカニズム解明を通じた、肥満関連疾患に対するオートファジー創薬基盤の確立」  
研究代表者: 南 聡(大阪大学大学院医学系研究科遺伝学)
- 23, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
ゲノム・データ基盤分野 希少難治性疾患のリアルワールドデータ利活用によるエビデンス創出研究(RWD)  
「難治性腎疾患を対象とした大規模リアルワールドデータを活用した診療の質向上に資する診療エビデンス創出」  
研究代表者: 柏原直樹(川崎医科大学)
- 24, 日本医療研究開発機構 難治性疾患実用化研究事業  
希少難治性疾患の克服に結びつく病態解明研究分野  
「IgA 腎症ワクチンの創薬コンセプト証明-分子模倣機序責任細菌の治療標的妥当性の検証-」  
研究代表者: 鈴木祐介(順天堂大学大学院医学研究科腎臓内科学)
- 25, 日本医療研究開発機構 疾患特異的 iPS 細胞を用いた病態解明・創薬研究課題  
(疾患特異的 iPS 細胞利活用促進のための共同研究課題)  
「iPS 細胞を用いた小児特発性ネフローゼ症候群の NPHS1 リスクアレルに関する病態機序解明研究」  
研究代表者: 堀之内智子(神戸大学小児科)
- 26, 日本医療研究開発機構 再生・細胞医療・遺伝子治療研究開発課題(基礎応用研究課題)  
「大型動物の体内環境を用いたヒト iPS 細胞から臓器の再生」  
研究代表者: 長船健二(京都大学 iPS 細胞研究所)